

17. 小児脳神経疾患の発達評価と知能評価

神戸大医療技術短期大学部 古川 宏

【目的】 小児脳神経疾患の発達評価と知能評価を横断的資料で検討した。

【対象と方法】 神戸大学医学部附属病院脳外科外来および入院児のうち、発達評価を行った児 165 例を水頭症群 76 例、水頭症を合併していない二分脊椎群 20 例、その他の疾患群 63 例に分け、津守式乳幼児精神発達検査（以下津守式）を行い、発達月数と発達指数 (DQ) を求めた。また、WISC-R 知能検査を水頭症 18 例、二分脊椎群 5 例、その他の疾患群 20 例に行い、言語性 IQ、動作性 IQ、全検査 IQ の差を求めた。水頭症は原因病態により臨床徴候が異なるが細分化しないで分析した。

【結果】 ①津守式の 5 領域の総計発達月数を生活年齢ごとに横断的にみると、二分脊椎群はほぼ年齢相応の発達を示す症例が多いが、水頭症群は 2 歳前後から年齢相応のグループと発達の遅れが目立つグループに二分される。② 1～41 カ月児の生活年齢と発達指数 (DQ) の相関を検討すると、水頭症群と二分脊椎群では二分脊椎群が DQ が有意に高い。また、二分脊椎群では、生活年齢が上がると DQ が下がる逆相関がみられた。③平均 IQ は、水頭症群 (77.4±14.6)、二分脊椎群 (104.6±19.4)、その他の疾患群 (76.6±20.6) であった。④ 3 群間で差のある項目は言語性検査 1 項目、動作性検査 3 項目で、動作性 IQ および全検査 IQ に有意差があった ($p<0.01$)。⑤水頭症群と二分脊椎群の比較では、二分脊椎群が言語性 IQ、動作性 IQ、全検査 IQ とも有意に高い。

<質疑応答>

【Q】 諸根 彬(宮城県拓桃医療療育センター)：①二分脊椎群で、生活年齢が上がると DQ が低下するというが、その理由は何か。②また、麻痺レベルの違いによる相違はないか。

【A】 古川 宏：①通過率の高い項目 (DQ 80 以上) と通過率の低い項目 (DQ 30 以下) は今回は省いた。②水頭症群は DQ が散らばり、重症例と正常発達例に二分されているので統計的に差がでない。③二分脊椎群では運動障害と膀胱直腸障害のため、年齢が上がると DQ が下がる。この傾向は正常人の傾向と同じと考えられる。

18. 正常児、AFD、SFD および脳性麻痺児における新生児行動の比較

長崎大医療技術短期大学部

穂山富太郎 大城 昌平 草野美根子
鶴崎 俊哉 井口 茂

長崎大教育学部 後藤ヨシ子
長崎県立整肢療育園 川口 幸義 山口 和正

【目的】 周産期、新生児医療の進歩により、脳性麻痺発生は減少したとはいえ、後を立たない。脳性発達障害児の早期評価と早期療育をより確実なものとするために、コントロールとして、正常発達が見込まれた成熟児、AFD の新生児行動評価を実施し、SFD、脳性麻痺児の新生児行動と比較検討した。

【対象および方法】 対象は五島列島で出生した成熟児 21 例、長崎大学小児科未熟児室で集中管理を受けた AFD 21 例、SFD 18 例の他、脳性麻痺 4 例であった。新生児行動評価は原則として 3 回実施し、検査項目を 7 群に分類して比較するクラスター法 (Lester, 1982) で処理した。生後 6 カ月、12 カ月時の発達評価には Bayley 乳幼児発達スケールを用いた。

【結果および考察】 成熟児と AFD の比較：成熟児の 3 日目と AFD の 40 週では、orientation のクラスターで成熟児が、motor のクラスターで AFD が有意に高い値を示した ($p<0.01$)。

成熟児と SFD の比較：成熟児の 3 日目と SFD の 40 週では、orientation のクラスターで成熟児が有意に高い値を示した ($p<0.01$)。

AFD と SFD の比較：40 週時はすべてのクラスターで有意差を認めなかった。44 週時には orientation, motor, state regulation のクラスターで AFD が有意に高い値を示した ($p<0.01$)。また reflexes のクラスターでは、SFD が有意に高い値を示し、異常反射数が多かった ($p<0.01$)。Bayley の精神・運動発達指数では、修正年齢 6 カ月時点の MDI ($p<0.05$)、PDI ($p<0.01$) で AFD が有意に高い値を示したが、修正年齢 12 カ月時には有意差を認めなかった。

脳性麻痺児ではクラスター値を全般的に低く、回復曲線の傾きが小さかった。さらに、自律神経系、運動系および状態コントロール系に反映されるストレス徴候が強く、reflexes の異常値が高かった。